

小集団活動で意思疎通

J A菊池は平成元年の広域合併以来、職員教育、「人づくり」に努め、組合員の高い信頼を得ている。特に自律創造型の人材の育成をモットーに小集団活動や提案活動を通じて、自ら考え行動する職員の育成に力を入れ、他のJ Aの範となっている。同J Aの三角修・代表理事組合長に人材育成の取り組みを聞いた。

専門の常勤講師で

「J A菊池の職員教育が頼りにするのは役員ではなく職員です。それだけに職員教育が大事で、きちんとした理念を持つ必要があります。私自身、農業の傍ら青少年育成アドバイザーの経験があり、教育が重要な役割を果たしている」とは、先人たちが育

て、築いてきた人材や教育基盤を将来に引き継がなくてはなりません。それも先人たちに鍛えられた世代の職員がいるうちに若い職員を教育するのが、今のわれわれの役割だと思っています。青少年育成アドバイザーの経験があり、教育が重要な役割を果たしている」とは、先人たちが育

自ら考え行動する職員

小集団活動で活気

平成20年にJ A菊池の副組合長に就任して感じたことは、さまざまな部署・部門が縦割り組織になっていて、部門間の意思疎通が十分に行われず、同じ部署にいても隣の席の職員がどんな仕事をしているかわからず、またプライベートなことは、さまたげや聞きにくい、という状況がしばしば見られました。

職員5、10人の任意のグループをつくり、どんなテーマでもよいからテーマを決めて自由に話し合い、その結果の報告を求めました。J A熊本県教育センターに依頼し、50を超える小集団の中から、優れた報告10点を選びました。

「J A菊池型小集団活動」は、5、10人の任意のグループをつくり、どんなテーマでもよいからテーマを決めて自由に話し合い、その結果の報告を求めました。J A熊本県教育センターに依頼し、50を超える小集団の中から、優れた報告10点を選びました。この優れた報告は、賞状と表彰状を授けられ、発表の機会も与えられました。

優れた提案は採用

こうした成果から、ある程度テーマを決めてもいいかなと考えているところで、いまJ Aには地域密着館活動とのコラボレーションが求められています。また青壮年部でも「チャレンジャー」をテーマに、新しい取り組みを求められています。

「鳥取砂丘らっきょう」 「ぶくべ砂丘らっきょう」

鳥取砂丘らっきょうが「鳥取」の登録名に「鳥取」の地理的表示(GI)登録された。登録名は「鳥取」の地理的表示(GI)登録された。登録名は「鳥取」の地理的表示(GI)登録された。

GI登録

鳥取県産者団体はJ A鳥取市福部町内の鳥取砂丘に隣接した砂丘畑で栽培したらっきょうで、身が締まっている。各鱗片の厚みもほぼ同じ。食感の「シヤキシヤキ感」があり、外観は水晶のように白という特徴がある。

鳥取砂丘に隣接した砂丘畑は、70以上の砂の層で地力が低く、空っ風が吹くため無味な水分や栄養素が少なくらっきょうの栽培に適している。

地理的表示保護制度は、地域で長年育まれた特別な生産方法で高い品質、評価を獲得している農林水産物・食品の名称を品質基準とともに国に登録し、保護する制度。GIマークが付される。

登録証を授与されたJ A鳥取市福部町八代郡水川町、宇城市、球磨郡あさぎり町、熊本市、熊本県産(草履表)同、伊予市系(愛媛県西予市)がGI登録されている。

このうちJ Aが登録生産者団体となっているのはJ A夕張市(夕張メロ



氏修 三角
JA菊池
代表理事組合長

「やら...」
職員が求められる。JA菊池が未来の一人ひとりの資質を最重要課題と考へるためには、「そのためには、」



「やら...」
職員が求められる。JA菊池が未来の一人ひとりの資質を最重要課題と考へるためには、「そのためには、」

牛乳・卵アレルギーにも

米醗酵アイスが人気

茨城県のJ A常陸

茨城県のJ A常陸が販売している米醗酵アイスは、はさみほりとした味わいがある。平成23年から発売し、今年1月には管内の管間の栗ペーストを使用したアイスが人気だ。米を醗酵させたアイスのように柔らかい舌触りとなっている。動物性脂肪分はゼロで、もちろんなら牛乳を使っていない。また主原料は米で、米を醗酵させる事で糖を還元糖に変え、体に吸収されやすくしている。



佐藤英道農林水産大臣(中央)から地理的表示(GI)登録証が授けられた。右から事務官室で

「やら...」
職員が求められる。JA菊池が未来の一人ひとりの資質を最重要課題と考へるためには、「そのためには、」